



鹿児島県理学療法士連盟  
ホームページ

<https://pt-renmei.jp/kagoshima/>

# NEW Propulsion

鹿児島県理学療法士連盟 広報誌



## 役員挨拶

今回は企画局の先生方のご挨拶です！ 今後も楽しい企画、お願いします！

企画局長を拝命いたしました小野恵です。企画局では、皆様とともに、顔の見える関係作りや職場を越えて気軽に話し合える仲間作りを念頭におき、研修会やボランティア参加などの活動を企画して参ります。ここ数年、生活スタイルの変化とともに、人と人のつながりの大切さを実感したことも多くありました。研修会やボランティア活動を通じて、沢山の繋がりをもち、新しいフィールドを開拓し、自分の活動の幅を広げてみませんか？ 私たち理学療法士だからできること・私たちにしかできないことを見つける一歩を一緒に踏み出しましょう。お気軽にご参加ください。どうぞよろしくお願いたします。



鹿児島県理学療法士連盟  
企画局長 小野 恵



鹿児島県理学療法士連盟  
副局長 仲里 政成

令和5年4月より岩森新会長体制の下、企画局で活動させていただきます。鴨池慈風苑の仲里です。鹿児島県の理学療法士（鹿児島PT）は病院、施設等で障がいを負った方々へ日々真摯に対峙し、鹿児島の医療、福祉を最大限に支えています。ただ、世間のイメージは病院のリハビリさんです。我々鹿児島PTは、十分に地域に貢献できる専門職です。企画局は、治療としての理学療法のみならず、コンディショニング、予防医療、地域活動等で活躍できる理学療法士像を目指し、我々自身が「わくわく」できる活動を企画していきます。皆さま、我々鹿児島PTのポテンシャルを地域に知ってもらいましょう。参加お待ちしております。

お疲れ様です。今年度より企画局に携わらせております寺師順一と申します。自分としては様々なイベントを通してもっと理学療法士の認知度があがり、もっと需要が高まれば良いな、ひいては理学療法士の待遇改善にもつながればと思っております。そのためにはまず連盟の活動を多くの人に知ってもらうこと、そしてその活動に参加してもらうことが重要だと考えております。そのための企画と魅力満載の企画とちょっとした笑いをお届けできれば、と思っております。同じ企画局の小野先生や仲里先生の足を引っ張らないよう、身を粉にして頑張る所存です。よろしくお願致します。



鹿児島県理学療法士連盟  
企画局 寺師 順一

## 「県下一斉クリーンアップの日」

2023年かごしま国体イベントの様様です！



企画局  
寺師 順一

7月30日曜日、理学療法士の先生方10名ほど、そして鹿児島医療福祉専門学校（鹿児島）の学生5名とともに「県下一斉クリーンアップの日」に参加させていただきました。当日は朝方ということもあり、それほど暑さは気になりませんでした。8時より係の方より説明があり、我々は白波スタジアムおよび平和リース球場のエリアの清掃を行っていました。このあたりを訪れる人たちの美意識の高さなのか、ゴミはさほど落ちておらず、主に落ち葉や枯れ木拾い、雑草取りが主な仕事になりました。途中適宜水分補給を行いました。自分なりのペースで行うことができました。奉仕作業は1時間ほどで終わり、程よい感じの汗をかくことができました。参加してくれた学生に感想を聞いたところ、「楽しかった。」「また機会があれば参加したい。」「と、充実した笑顔を浮かべていました。これからも、こういった社会に貢献する活動が連盟の広報の一助になれば、と考えております。自分も微力ながらも積極的に活動に関わっていきたく思います。ありがとうございました。ありがとうございました。



# 田中まさし議員、来鹿！！

## 8月30日（水）鹿児島に田中まさし議員が来られました！

8月30日（水）、公益社団法人鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県理学療法士連盟、鹿児島県POS連絡協議会主催にて「10年先も社会から必要とされるリハビリテーション専門職、トリプル改定に向けて我々は国政（未来）に何を訴える」と題し、講師に参議院議員田中昌史先生、衆議院議員宮路拓馬先生をお迎えし、かごしま県民交流センター大研修室にて研修会を開催いたしました。参加者は96名（理学療法士70名・作業療法士16名・言語聴覚士10名）となり、対面での研修会となりました。宮路拓馬先生からはリハビリテーションに関する小委員会事務局長、リハビリテーションを考える議員連盟の立場から議員連盟の重要性、なぜ田中昌史先生が必要なのか、なぜリハビリが必要なのかについて講話があり、子供家庭の政策、社会保障費、医療・介護・障害福祉の均等性、専門職の対立などをテーマに、政治の現場をお話しいただきました。お話の中で「まず現場が声を上げること」の重要性について繰り返し話されたことが印象的でした。田中昌史先生からは政務調査会厚生労働省労働部会での活動やリハビリテーション小委員会事務局長代理の役割について説明があり、自分たち専門分野での活躍が重要で、急性期強化や在宅医療の重要性を強調されました。療法の処遇についても議論され、給与への反映が必要と指摘されました。政府の骨太の方針（令和6年の方針）について、リハビリテーションの充実と処遇改善、リハビリの活用が最優先課題と強調されました。エビデンス確立のため、データ収集やタスクシフト、訪問看護などの問題についてもお話しくださいました。講話終了後、質疑応答の時間を設けていただき、処遇改善や今後の働き方、リハ職を取り巻く環境についてお答えいただきました。最後に平名会長より「3職種学術的に活躍する場がなければいけない。その代弁者が田中昌史先生、宮路拓馬先生です。このお二人に今後療法の士活躍の場をどのよう提案できるのかは皆さんの声次第」とのお言葉をいただき、今後、POS一体となった活動の必要性を強く感じる研修会となりました。

広報局 宮雅紀



8月30日（水）、公益社団法人鹿児島県理学療法士協会、鹿児島県理学療法士連盟、鹿児島県POS連絡協議会主催にて「10年先も社会から必要とされるリハビリテーション専門職、トリプル改定に向けて我々は国政（未来）に何を訴える」と題し、講師に参議院議員田中昌史先生、衆議院議員宮路拓馬先生をお迎えし、かごしま県民交流センター大研修室にて研修会を開催いたしました。参加者は96名（理学療法士70名・作業療法士16名・言語聴覚士10名）となり、対面での研修会となりました。宮路拓馬先生からはリハビリテーションに関する小委員会事務局長、リハビリテーションを考える議員連盟の重要性、なぜ田中昌史先生が必要なのか、なぜリハビリが必要なのかについて講話があり、子供家庭の政策、社会保障費、医療・介護・障害福祉の均等性、専門職の対立などをテーマに、政治の現場をお話しいただきました。お話の中で「まず現場が声を上げること」の重要性について繰り返し話されたことが印象的でした。田中昌史先生からは政務調査会厚生労働省労働部会での活動やリハビリテーション小委員会事務局長代理の役割について説明があり、自分たち専門分野での活躍が重要で、急性期強化や在宅医療の重要性を強調されました。療法の処遇についても議論され、給与への反映が必要と指摘されました。政府の骨太の方針（令和6年の方針）について、リハビリテーションの充実と処遇改善、リハビリの活用が最優先課題と強調されました。エビデンス確立のため、データ収集やタスクシフト、訪問看護などの問題についてもお話しくださいました。講話終了後、質疑応答の時間を設けていただき、処遇改善や今後の働き方、リハ職を取り巻く環境についてお答えいただきました。最後に平名会長より「3職種学術的に活躍する場がなければいけない。その代弁者が田中昌史先生、宮路拓馬先生です。このお二人に今後療法の士活躍の場をどのよう提案できるのかは皆さんの声次第」とのお言葉をいただき、今後、POS一体となった活動の必要性を強く感じる研修会となりました。

# 教えて！ 村山先生！



今回は、鹿児島県だけではなく日本理学療法士連盟が応援している党についての質問です。

+ 新しい質問

自民党応援

自民党応援

連盟活動

新しい質問

理学療法士連盟はなぜ「自民党」を応援しているのでしょうか？

このご質問への回答として、前連盟会長としての個人的な意見としてご理解下さい。まず、私個人としては「自民党」は好きでも嫌いでもありません。どちらかという派閥や古い体質が見え隠れする（ご年配の方々が影響力を持ちすぎる？）のに対してはNGの印象を持っています。ご質問内容を正確に整理すると「理学療法士連盟は、政権与党を応援しています」。それは何故か？一言でいうと、政策実現ができるのは「政権与党」だからです。「政策」とは、私たちの生活に直結するもので、公共事業や税金、その他あらゆる社会活動のベースになっていると考えます。私達に関係する身分保障、診療・介護報酬、給与等もこの「政策」が関係します。この「政策」を作る（進める）のが、国民を代表して選ばれた国会議員であり、その方々の使命である国民の為の「政策実現」に向けて、私達が国民の為に役立つ力を持っているのか、持っているとしたらそれをお伝えし（理解して頂き）国民の為に動く事ができる専門職だと認識して頂く事が重要と考えています。政治に興味を持ち、推す活動は、自分たちのエゴではなく、私たち「理学療法士」は国民の健康増進・予防活動に役立ち、且つ、国民を幸せにできる専門職、との理解を得る事に繋がると私は思っています。

# 編集後記

鹿児島県理学療法士連盟 広報局長 木場涼介

まだまだ厳しい残暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか？今回は企画局の先生方を紹介させていただきました。こんな楽しい面々と一緒に活動してみませんか？体調に気をつけて、この暑さを乗り切ってください。次回12月発行予定です。

# 会員募集！

みんなで活動、してみませんか？



鹿児島県理学療法士連盟 入会申し込みフォーム



NEXT入会申し込みフォーム

Instagram



鹿児島県理学療法士連盟